

現行計画に対する評価



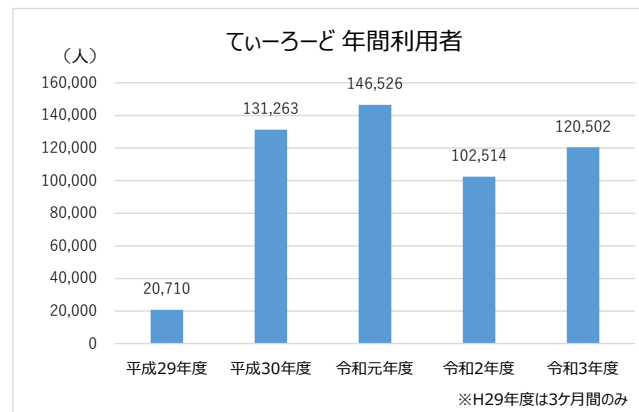
施策の実施状況（市内循環バスの再編）

平成30年1月、従来の市内循環バスを再編し、「ていーろーど」「ていーワゴン」による運行を開始。

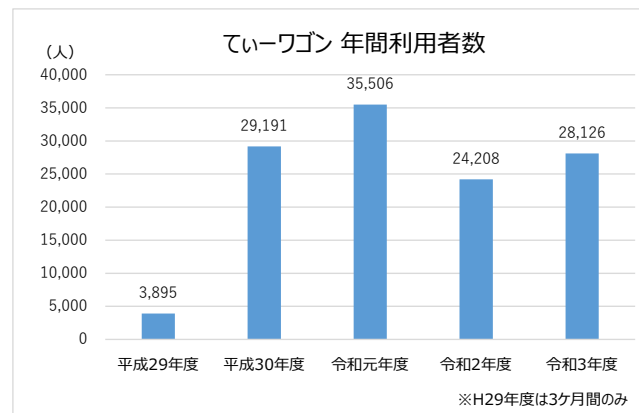
1. 西武バス、ていーろーど、健康福祉センター行きバスの再整理
⇒西武バスとていーろーどとの重複解消、利用者数に応じた適正な運行ルートと車両規模



「ていーろーど」のルート見直しを実施



ワゴン型車両「ていーワゴン」の導入



出典：入間市地域公共交通網形成計画（平成28年）



施策の実施状況（路線バス再編）

路線バスについても新規ルートを設定、現在も運行を継続している。

－元気なバス需要創出モデル事業－

埼玉県では、県内における路線バスの運営について「利用者減→収益悪化→減便→利用者減」といった悪循環を改善し、利便性向上や利用者増につながる移動手段を確保するとともに公共交通の潜在需要を喚起するため、平成28年度に元気なバス需要創出モデル事業を開始した。

補助内容は、県と協調して路線バスの増便・延伸等により増加する運行経費の一部を補助するもの。

入間市では、補助金の効果が見込まれる路線として「武蔵藤沢駅－入間扇町屋団地」路線に着目し、既存路線の一部の便を新たな路線に振り分けることで地域住民の移動手段の確保、利便性向上を図った。（平成28年度～令和2年度）



出典：入間市地域公共交通網形成計画（平成28年）



施策の実施状況（バス停環境整備）

出歩きやすいまちづくりの一環として、商店やコンビニ、金融機関や公共施設等に、バスを気軽に待てる施設やバス停留所まで歩くときに休憩できる施設として協力頂く事業。（埼玉県事業）



入間市内のバスまちスポット

- 入間市役所
- 健康福祉センター
- 藤沢公民館
- 二本木公民館
- 金子郵便局
- 西武郵便局
- ローソン入間仏子店
- けやき薬局
- さえき小谷田食品館
- 狭山茶 増岡園
- 竹田商店
- やないや
- ベルク入間野田店
- ヤオコー入間仏子店
- マミーマート金子店

(15施設)



施策の実施状況（利用促進のための啓発活動）

公共交通マップの作成



広報紙での特集記事



チラシの作成



出典：広報いるま(令和3年7月号)



施策の実施状況（料金体系の見直し）

市内循環バス再編に伴う料金体系の見直し

平成30年1月より特別乗車証（70歳以上の方対象）の有料化を実施

再編前：特別乗車証を提示 → 運賃無料

再編後：特別乗車証を提示 → 1回100円



	ていーろーど 運賃収入	
H28	2,753,768	
H29	3,275,064	
H30	11,429,962	↓再編後
R1	12,527,983	
R2	8,745,286	
R3	10,966,216	



施策の実施状況（財源の確保）

有料広告の実施

バスに広告を掲載し、その広告料を財源とする。

広告料： ていーろーど 58,000円／年
ていーワゴン 120,000円／年



ネーミングライツの実施

市とネーミングライツの契約を締結する企業に、マスコットキャラクターの車体掲載権を付与し、その収入をコミュニティバスの運行経費に充てる。

締結企業：入間ガス株式会社（令和2年12月～）

協定金額：年間100万円／バス1台





目標に対する評価

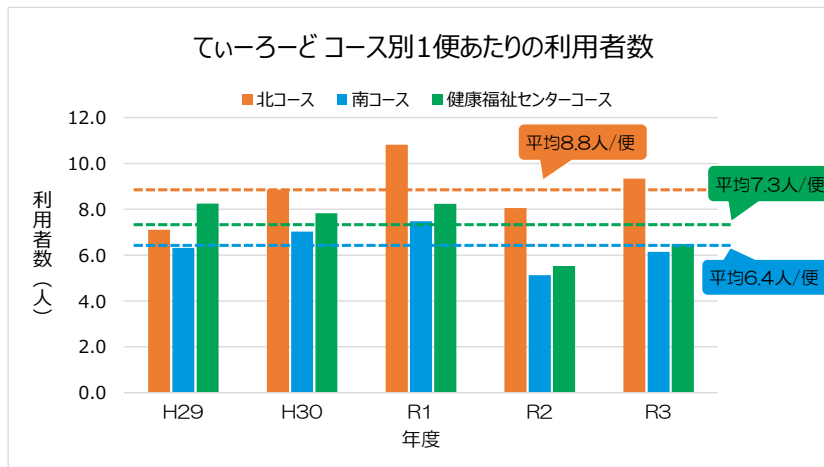
ていーろーど

【利用状況における見直し評価基準】

1 便当たりの利用者数に対し、ていーろーど及び健康福祉センター行きバスの乗車定員 24 名であることを踏まえ、1 便当たり乗車定員の 5 割を評価基準とする。

表 2-3 ていーろーどの見直し検討に関する評価基準

各コース	12 人/便
------	--------



利用者数が最も多かったR1年度においても、目標には到達していない

平成 22 年度から平成 25 年度の実績をもとに、市が負担する 1 人当たり平均運行経費を上回らないことを評価基準とする。

表 2-4 見直しに関する評価基準

全体	500 円/人(市負担分)
----	---------------

出典: 入間市地域公共交通網形成計画(平成28年)

R1年度1人当たり平均運行経費

50,862,252円 ※ ÷ 146,526人

= 347.1円/人

達成

※ていーろーどの運行において市が負担した金額



目標に対する評価

ていーワゴン

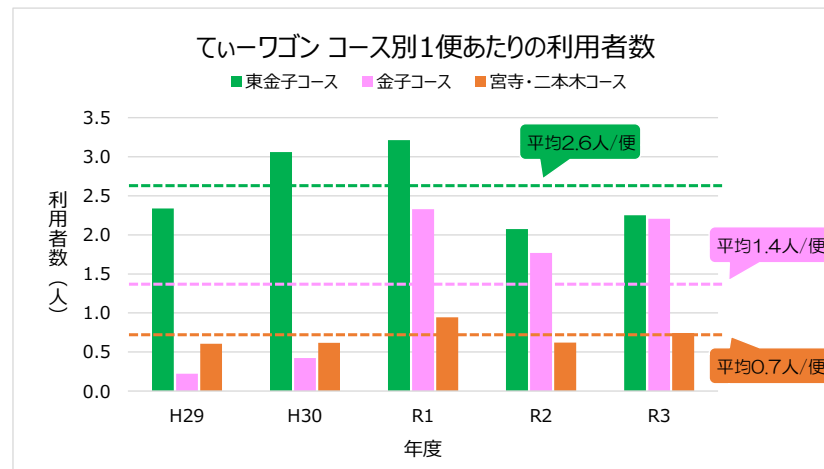
【利用状況における見直し評価基準】

現在導入予定であるワゴン車は定員 10 名であることを踏まえ、1 便当たり乗車定員 3 割を評価基準とする。

表 2-6 ワゴン化区間の見直しに関する評価基準

各ワゴンコース	3 人／便
---------	-------

出典：入間市地域公共交通網形成計画（平成28年）



利用者数が最も多かったR1年度の東金子コース以外は到達していない